

平成26年度「学校・地域パートナーシップ事業」取組の概要

市町村名	学校名等
御所市	御所市立御所小学校

1 基本的コンセプト（取組のねらいや考え方）

本校では、生活科や総合的な学習の時間の取組などで、地域の教育力に依拠した教材作成を続けてきた。地域の方々は、学校教育に協力的で、学校と地域とのつながりは以前から強いものがあつた。この事業を進めるにあたり、学校と地域・保護者がともに「協働」することで、「地域の教育力」の向上を図る。

2 取組の概要

(1) お話し活動

①朝読会・・・お話し会のメンバーと本校PTAのボランティアにより、毎月1回を基本として1年生から3年生までの3学年で朝の会の10分間行っている。

②お話し会・・・毎月1回。朝読会や紙芝居ワールドと違い、ごせお話し会の方々で行っている。

③紙芝居ワールド・・・毎月2回、第1・第3月曜日に実施している。ごせお話し会の方々の指導を受けながら、本校PTAの方々がボランティアで参加している。低学年を中心として、毎回約50人が参加している。読書に興味や関心をもつ児童が増えてきている。



↑ お話し会の様子

(2) 見守り活動

毎日、登下校時に通行量の多い交差点で交通安全指導を行っている。また、毎日顔を合わせる児童に声をかけ、体調の悪い児童を見かけたときは、学校と連絡を取り、学校も早めの対応をとることができている。



↑ 見守り活動

(3) 部活動支援

クラブ活動の充実を図るため、PTAボランティアによる部活動支援を行う。

4名のボランティアが参加している。料理クラブでは、準備や片付けの支援、パソコンクラブでは、個別指導を行っている。

2つのクラブでは、活動が円滑に行われ、そして、技能の向上にもつながっている。



← パソコンクラブでの支援の様子